

長野県看護大学 創立20周年記念 **卒業生シンポジウム**

日時

2014年

11月22日

(土)14:30~16:00

(参加費無料・事前申込不要)

みんな、今どうしてる？

卒業生からの メッセージ

場所

長野県看護大学 講堂

座長

安田 貴恵子 (長野県看護大学 看護学部長)

学部1期生・大学院博士前期課程5期生

久保 貴三子 (助産師)

諏訪中央病院 小児産婦人科病棟 師長

親元を離れて訪れた駒ヶ根の地は、雄大な山々が美しくとても感動したことを覚えています。学生生活は実習もあって、大変に感じることもあるでしょう。ただ、この経験は必ず将来の皆さんの糧になると思います。ぜひ、駒ヶ根ならではの豊かな自然をゆっくり楽しみながら、たくさんのチャレンジと経験を重ね、素晴らしい学生生活を送っていただきたいと思います。



学部3期生・大学院博士前期課程11期生CNSコース

穂高 幸枝 (看護師)

伊那中央病院 小児看護専門看護師

大学を卒業してから、結婚し、3人の子どもを産み、大学院に進学し…と何度も臨床現場を離れながらも、ここまで看護師を続けてくることができました。忙しい毎日ですが、家族に支えられながら、看護の仕事が続けられていることに感謝しています。看護の仕事は、時にはつらい時もあるけれど、うれしいこと、素敵なこともたくさんあります。ぜひ一緒に看護の道を歩みましょう。



現在は保健センターに勤務しています。仕事をしてからずっと自分の力不足に悩む毎日でしたが、最近やっと楽しみが見えて来たような気がします。すぐには結果が出ないことが多いですが、住民みなさんと一緒に疾病予防に関わる事ができる保健師。興味のある方は是非、目指してみてください。



学部8期生

中村 英基 (保健師)

須坂市役所 健康づくり課

学部6期生

柿沼 佑果 (看護師)

カリフォルニア大学サンフランシスコ小児病院
*メッセージビデオ参加

学生さんには、学生時代は色々なことを幅広く学べるいい機会だと思うので、時間がたくさんある時に、可能性を自分で狭めずに、色々なことにどんどん挑戦してほしいと思います。同窓生の皆さんには、私も異国の地ではありますが頑張っていますので、皆さんもそれぞれ頑張してほしいと思います。



お問い合わせ: 長野県看護大学 〒399-4117長野県駒ヶ根市赤穂1694

TEL 0265-81-5100(代表) URL <http://www.nagano-nurs.ac.jp>